

「栄光が現わされる」 —先週の講壇より—

「イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行い、その栄光を現された。
そして弟子たちはイエスを信じた。」ヨハネ2：11【口語訳】

「いつくしみ深き」は日本語訳されてからも100年以上、元の英語歌詞ですと150年以上歌い継がれている讃美歌です。クリスチャン人口の少ない日本でも、このメロディーを聞いたことのあるという人は多いと思います。

作詞者のジョセフ・スクライヴェンは、多くの悲しみを知っていた人でした。結婚式を翌日にひかえたその日、婚約者の女性が川に転落して亡くなってしまいます。アイルランドに住んでいた彼は、心機一転ということでカナダに移り住みます。そこでも神と人にとに仕え、貧しい人や病の人々の手助けをしたといいます。そのような日々の中、また新しい出会いがありました。そして結婚式を間近にひかえていた時、彼女は病によって亡くなってしまいました。そんな大きな悲しみと痛みの中で、彼はイエス様を仰ぎ見ながら、「どんな時でも離れずに共に歩んでくださる友なるイエス様・・・」という信仰の賛美「いつくしみ深き」は生まれたのです。

嬉しいことの直後に大きな問題が起こるといこと、これはカナの出来事でも、そしてジョセフの人生でも、またお互いの生涯においても起こることです。でもイエス様の栄光は、その只中に現わされるということ、これは聖書が語っている通りです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年1月21日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇34：5

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

